

# 第100回 監査役全国会議のご案内

## 主 題

# 監査役等に求められる次世代の視点 ～AIの可能性とその活用

今回の会議は、オンライン限定(ライブ配信および収録した映像を後日配信)での開催となります。  
会場での開催はございませんのでご注意ください。

### 日 程 【ライブ配信】

2025年 4月11日(金) 13:00 ~ 16:30

【後日オンデマンド配信】 4月下旬～ 約3ヶ月配信予定

※基調講演のみ配信開始から2週間限定配信となります。

- 参加費
1. 会員会社の方(登録会員以外の会員会社にご所属の方も含む)  
【ライブ配信視聴および後日オンデマンド配信視聴】 1名/16,500円※1
  2. 会員会社以外の方  
【ライブ配信視聴および後日オンデマンド配信視聴】 1名/33,000円※1
- ※1 オンデマンド視聴料、消費税を含む。  
講演内容について、従来のような月刊監査役へ速記録掲載はございません。  
(ダイジェスト版掲載予定)

### ◆ 申込方法

当協会にご登録の方(ID・パスワードを付与されている方)には、当協会HPの「[会員専用マイページ](#)」にサインイン→「セミナー」→「全国会議」→「第100回監査役全国会議」からお手続きください。

※ 今回、会場開催はございません。また、参加者交流会の実施もございません。オンデマンド配信のみの場合も、費用は変わりませんので予めお申込みください。

※ 都合によりプログラム等の変更を行う場合がございます。

※ 基調講演のみ、オンデマンド配信開始から2週間限定での配信となりますのでご注意ください。



4月11日(金)

<敬称略>

13:00 ～ 13:10	<b>開会の辞</b>  日本監査役協会会長 塩谷 公 朗
13:10 ～ 14:10	<b>基調講演</b> (2週間限定でのオンデマンド配信)  人工知能がもたらす人間とビジネス社会の未来 国立情報学研究所 社会共有知研究センター センター長・教授 新井 紀子
14:10 ～ 14:15	休憩
14:15 ～ 16:30	<b>パネルディスカッション</b>  監査役等とAIガバナンス～AIの利用と把握すべきリスク  <パネリスト> Global Partnership on AI (GPAI)東京専門家支援センター長 原山 優子 日本公認会計士協会 常務理事 小林 尚 明 株式会社Laboro.AI 常勤監査役 前田 晴 美  <コーディネーター> 京都大学大学院法学研究科 特任教授・弁護士/ スマートガバナンス株式会社代表取締役CEO/弁護士(日本・ニューヨーク州) 羽 深 宏 樹

## ◆ プログラムのポイント

近年AI技術は急速に進化しており、企業の事業活動に深く組み込まれるようになってきました。それに伴い、AIの適切な利用による生産性向上およびそのリスク管理の重要性が増しており、監査役等に求められる役割もより高まっています。そこで、第100回監査役全国会議では、「監査役等に求められる次世代の視点～AIの可能性とその活用」をメインテーマに、国立情報学研究所 社会共有知研究センター センター長・教授 新井紀子氏をお招きし、「人工知能がもたらす人間とビジネス社会の未来」についてご講演いただきます。その後のプログラムでは、京都大学大学院法学研究科 特任教授 羽深宏樹氏より、AIの利活用を巡る近年の制度動向と最新情報について整理いただくほか、日本公認会計士協会 常務理事 小林尚明氏より、同協会が公表している「監査におけるAIの利用に関する研究文書」についてご紹介いただいた後、Global Partnership on AI (GPAI) 東京専門家支援センター長 原山優子氏と株式会社Laboro.AI 常勤監査役 前田晴美氏を加え、各社の事業活動におけるAI利用について監査役等が留意すべき事項はなにか、また、監査業務におけるAI利活用の現状と課題等についてディスカッションをしていただきます。

### <オンデマンド配信について>

後日オンデマンド配信いたしますが、「基調講演」のみ2週間限定配信となりますので予めご了承ください。

### <講師略歴>



#### 新井紀子（あらい・のりこ）

東京都出身。一橋大学法学部およびイリノイ大学数学科卒業、イリノイ大学5年一貫制大学院を経て、東京工業大学（現：東京科学大学）より博士（理学）を取得。専門は数理論理学等だが、人工知能や地方創生等、文理融合分野で幅広く活動をしている。具体的な研究成果としては、教育機関向けのコンテンツマネージメントシステムNetCommonsや、研究者情報システムresearchmapの研究開発、リーディングスキルテストやedumapの発案・研究開発等がある。

2011年より人工知能プロジェクト「ロボットは東大に入れるか」プロジェクトディレクターを務める。2016年より読解力を診断する「リーディングスキルテスト」の研究開発を主導。科学技術分野の文部科学大臣表彰（2010年・2022年）、日本エッセイストクラブ賞、石橋湛山賞、山本七平賞、大川出版賞、エイボン女性教育賞、ビジネス書大賞などを受賞。2017年にTEDで行った講演は、23カ国語に翻訳され160万人以上が視聴した。2018年にはマクロン大統領の招待により世界のトップAI研究者とともにフランスのAI政策について進言。また、同年、国連において持続可能な開発目標（SDGs）と科学技術との関係を討議する第3回STIフォーラムで基調講演を行った。主著に「数学は言葉」（東京図書）、「AI vs 教科書が読めない子どもたち」、「AIに負けない子どもを育てる」、「シン読解力」（東洋経済新報社）など。  
一般社団法人 教育のための科学研究所 代表理事・所長。



進化するコーポレート・ガバナンスの担い手として

日本監査役協会



### 原山優子（はらやま・ゆうこ）

ジュネーブ大学にて教育学博士と経済学博士を取得。ジュネーブ大学経済学部助教授、経済産業研究所研究員を経て、2002年より東北大学大学院工学研究科教授に就任。科学技術イノベーション政策、産学連携、大学改革などに関する教育・研究に従事。2006年～2008年に総合科学技術会議非常勤議員、2010年～2012年に経済協力開発機構（OECD）の科学技術産業局次長を務める。2013年～2018年に総合科学技術・イノベーション会議常勤議員、2020年～2022年に理化学研究所理事を務める。2020年より専門家委員として Global Partnership on AI (GPAI)に参加、2024年に Global Partnership on AI (GPAI)東京専門家支援センター長に就任。2023年より東レ株式会社社外取締役、2024年より山口大学非常勤理事を務める。東北大学名誉教授。



### 小林尚明（こばやし・なおあき）

1995年公認会計士登録。

PwC Japan 有限責任監査法人 パートナーとして、主として金融機関の監査・保証業務を中心に従事している。日本公認会計士協会においては、金融機関を中心とした別記事業の実務指針を扱う業種別委員会の委員長を2013年から6年間務め、その後2019年から3年間、同じく業種別監査会計担当常務理事として、別記事業に関連した保証業務や合意された手続業務等の実務指針の作成をリードしてきた。現在は保証基準及びテクノロジー

一担当の常務理事として、内部統制基準及び実施基準や期中レビュー基準の改正への対応を主導するとともに、テクノロジー分野では、監査におけるテクノロジーの利用やIT関連の課題などに関する調査・研究を総括している。



### 前田晴美（まえだ・はるみ）

金融・半導体・IT業界での経験を活かし、システム開発会社を創業。取締役としてシステム開発プロジェクトマネージャーを務める。その後、株式会社ロコンドの常勤監査役に就任。上場準備の体制整備を監査し、2017年の東証マザーズ上場に関与した。また、アンドファクトリー株式会社では、内部統制に関わる整備状況を監査し、2020年の東証一部への市場変更の対応を行う。現在は株式会社Laboro.AIで常勤監査役を務める。上場準備時の体制整備状況を監査し、2023年7月の東証グロース上場に関与した。



### 羽深宏樹（はぶか・ひろき）

森・濱田松本法律事務所、金融庁、経済産業省等を経て現職。東京大学法学部・東京大学法科大学院（2010年修了）、スタンフォード大学ロースクール卒（フルブライト奨学生）。2020年、世界経済フォーラム及びApoliticalによって「公共部門を変革する世界で最も影響力のある50人」に選出された。主著に『AI ガバナンス入門 - リスクマネジメントから社会設計まで』（ハヤカワ新書）。AI ガバナンス協会理事、東京大学客員准教授、及びCSIS（戦略国際問題研究所）ノンレジデントフェローも務める。

## ◆ 申込方法

- **ライブ配信のみの視聴、オンデマンド配信のみの視聴、ライブ・オンデマンド両方の視聴いずれの場合も同一のお申込み方法となりますため、お申込期日の4月3日(木)までにお申し込みくださいますようお願い申し上げます。**
- **会員会社の方(登録会員以外の会員会社にご所属の方も含む)**  
ご自身の「会員マイページ」にログインしていただき、「セミナー」→「全国会議」  
→「第100回 監査役全国会議」よりお手続きください。
- **会員会社以外の方**  
当協会HPより、「セミナー」→「全国会議」→「第100回 監査役全国会議」に進みお手続きください。
- 参加費のご請求は、会社宛て請求の場合、4月末締めで一括して請求書を発行し、5月中に貴社の議決権行使者（当協会に代表として登録されている監査役等）宛てに送付いたします。なお、請求書の送付先をご自身宛てにしたい場合や会社宛て請求ではなく個人払い等その他の請求方法をご希望の場合は、参加申込画面の「請求先」入力の際、入力画面に従って請求先をご指定ください。  
\* **マイページにサインインしてお申込みいただくと、請求先情報の入力が不要となりますので、マイページのご利用をお奨めします。**
- 請求書の早めの発行等の個別対応や再発行はお受けしておりませんので、予めご了承ください。

## ◆ 視聴方法

- **【ライブ配信】**  
お申込みいただいた方には、**開催前日まで**にご登録いただいたメールアドレス宛、具体的な視聴方法のご案内をいたします。
- **【オンデマンド配信】**  
4月下旬以降、当協会「会員マイページ」にサインインのうえ、「セミナー」⇒「全国会議」⇒「ご自身の参加申込全国会議」のページからご視聴いただけます。配信開始時にはお申込みいただいた皆様宛てにメールにてご案内申し上げます。なお、基調講演のみ、2週間限定配信となりますことご了承ください。（その他プログラムは3ヶ月間の配信予定）

## ◆ 申込のキャンセル方法

- ご自身の「会員マイページ」よりお手続きいただきます。ご自身のマイページにログインしていただき、「セミナー」→「全国会議」→「ご自身の参加申込全国会議」の中から、「第100回 監査役全国会議」をクリックしていただくと「申込情報」画面に入りますので、そちらからお手続き下さい。**4月3日(木)**までに会議参加を取り消された場合は、参加費用は発生いたしません。以降のお取消しにつきましては、参加費用全額をご請求申し上げますので予めご了承ください。

## 第100回 監査役全国会議プロジェクト委員会

委員長 山田 龍彦 東海旅客鉄道株式会社  
阿部 由里 株式会社カヤック  
佐藤 雅敏 三井不動産リアルティ株式会社  
木村 健 三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
遠矢 浩司 株式会社西日本新聞社  
柴垣 貴弘 第一生命ホールディングス株式会社  
木村 雅則 ロート製薬株式会社  
後藤 敏文 (公社) 日本監査役協会  
(順不同・敬称略)

### <お問い合わせ>

会員マイページについて

専用サポート窓口 03-6808-7604 平日 9:00~18:00 ※土日祝休業

会議に関するお問い合わせ

日本監査役協会 本部事務局 03-5219-6100



進化するコーポレート・ガバナンスの担い手として

日本監査役協会